



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月6日

上場会社名 遠州トラック株式会社
コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	11,972	5.7	768	14.4	759	12.5	556	21.6
2024年3月期第1四半期	11,329	4.1	671	17.2	674	17.9	457	18.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 565百万円 (20.7%) 2024年3月期第1四半期 468百万円 (21.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	74.47	
2024年3月期第1四半期	61.26	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	38,903	21,751	55.9
2024年3月期	39,304	21,536	54.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,751百万円 2024年3月期 21,536百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		47.00		47.00	94.00
2025年3月期(予想)		47.00		47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,600	6.5	1,420	16.8	1,420	15.3	980	15.5	131.25
通期	50,000	6.5	3,100	18.5	3,100	15.7	2,100	2.6	281.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	7,546,000 株	2024年3月期	7,546,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期1Q	78,186 株	2024年3月期	78,147 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	7,467,819 株	2024年3月期1Q	7,464,580 株
------------	-------------	------------	-------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は、輸送部門において宅配関連の輸送業務が伸長したことなどから119億72百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

利益面におきましては、外注費、人件費や減価償却費等が増加したものの、運行効率の改善、漸く価格転嫁が進捗し始めたこと、さいたま営業所の一時取得費用の減少などにより、営業利益は7億68百万円(前年同期比14.4%増)、経常利益は7億59百万円(前年同期比12.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億56百万円(前年同期比21.6%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりです。

物流事業の営業収益は119億38百万円(前年同期比5.8%増)となりました。その内訳は、輸送部門が89億13百万円(前年同期比7.5%増)、倉庫部門が30億24百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

その他(不動産事業等)は33百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は116億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円減少しました。これは主に現金及び預金が1億27百万円増加したものの、その他に含めて表示している未収消費税等が1億74百万円減少したことによるものであります。固定資産は272億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億17百万円減少しました。これは主に無形固定資産が1億26百万円増加したものの、有形固定資産が4億9百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、389億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は76億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円減少しました。これは主にその他に含めて表示している未払消費税等が3億34百万円、未払費用が1億15百万円増加したものの、短期借入金が3億8百万円、その他に含めて表示している未払金が2億16百万円減少したことによるものであります。固定負債は95億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億43百万円減少しました。これは主に長期借入金が4億88百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、171億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億16百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は217億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億14百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5億56百万円及び剰余金の配当3億50百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.9%(前連結会計年度末は54.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は58億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億27百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12億18百万円(前年同期比4億81百万円増)となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益8億5百万円、未払消費税等の増加額3億34百万円、減価償却費2億77百万円、固定資産圧縮損2億62百万円、未収消費税等の減少額1億74百万円であり、主な減少は、補助金収入3億8百万円、法人税等の支払額1億57百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は66百万円(前年同期は34億30百万円の支出)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出1億68百万円、有形固定資産の取得による支出1億17百万円に対し、補助金の受取額3億8百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は11億57百万円(前年同期は41億26百万円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の純減少額4億95百万円、長期借入金の返済による支出3億1百万円、配当金の支払額3億50百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2024年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,756	5,883
受取手形及び営業未収入金	5,208	5,222
電子記録債権	256	231
販売用不動産	19	19
仕掛販売用不動産	-	3
その他	525	320
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,765	11,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,699	10,292
機械装置及び運搬具(純額)	396	396
土地	12,874	12,871
リース資産(純額)	241	229
建設仮勘定	21	30
その他(純額)	201	204
有形固定資産合計	24,434	24,024
無形固定資産	938	1,064
投資その他の資産		
投資有価証券	397	411
繰延税金資産	352	348
その他	1,416	1,373
投資その他の資産合計	2,166	2,133
固定資産合計	27,539	27,222
資産合計	39,304	38,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,421	3,301
電子記録債務	400	494
短期借入金	2,088	1,779
未払法人税等	198	272
賞与引当金	271	115
設備関係電子記録債務	332	412
その他	1,000	1,263
流動負債合計	7,713	7,640
固定負債		
長期借入金	9,006	8,518
退職給付に係る負債	659	661
資産除去債務	90	90
その他	299	240
固定負債合計	10,055	9,511
負債合計	17,768	17,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,098	1,098
利益剰余金	19,040	19,245
自己株式	△55	△55
株主資本合計	21,368	21,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	175
退職給付に係る調整累計額	1	1
その他の包括利益累計額合計	167	177
純資産合計	21,536	21,751
負債純資産合計	39,304	38,903

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収益	11,329	11,972
営業原価	10,369	10,896
営業総利益	960	1,075
販売費及び一般管理費	288	307
営業利益	671	768
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	4
補助金収入	1	1
受取保険金	14	—
その他	4	5
営業外収益合計	22	11
営業外費用		
支払利息	17	18
その他	2	2
営業外費用合計	19	20
経常利益	674	759
特別利益		
固定資産売却益	—	1
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	—	308
特別利益合計	0	310
特別損失		
固定資産除却損	17	2
固定資産圧縮損	—	262
特別損失合計	17	264
税金等調整前四半期純利益	657	805
法人税等	200	249
四半期純利益	457	556
親会社株主に帰属する四半期純利益	457	556

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	457	556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	9
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	11	9
四半期包括利益	468	565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468	565

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	657	805
減価償却費	201	277
支払利息	17	18
固定資産圧縮損	—	262
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△1
有形固定資産除却損	17	0
補助金収入	—	△308
売上債権の増減額(△は増加)	31	10
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	174
仕入債務の増減額(△は減少)	69	△24
未払消費税等の増減額(△は減少)	185	334
その他	52	△159
小計	1,233	1,389
利息及び配当金の受取額	3	4
利息の支払額	△20	△18
法人税等の支払額	△479	△157
営業活動によるキャッシュ・フロー	736	1,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,350	△117
有形固定資産の売却による収入	—	2
無形固定資産の取得による支出	△64	△168
補助金の受取額	—	308
その他	△15	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,430	66
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	165	△495
長期借入れによる収入	4,600	—
長期借入金の返済による支出	△278	△301
配当金の支払額	△350	△350
その他	△9	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,126	△1,157
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,432	127
現金及び現金同等物の期首残高	5,396	5,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,829	5,883

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	11,289	40	11,329	—	11,329
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,289	40	11,329	—	11,329
セグメント利益	893	23	916	△245	671

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△245百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△245百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	11,938	33	11,972	—	11,972
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,938	33	11,972	—	11,972
セグメント利益	1,008	17	1,025	△257	768

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△257百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△257百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。